

◆区長の基本姿勢について
問 ①今後の区政運営に向けた基本的な考えは。②4年間の区長の区政のかじ取りは。

◆区民参加と協働について
問 地域の声に耳を傾け、課題解決の取組を。

◆区長「参加から協働へ」の政策展開と「未来を語る会」両面にわたる取組を進める。

◆町会・自治会の支援について
問 最大のパートナーである町会・自治会活動への支援を。

◆地域文化 加入促進を支援。活動のさらなる支援を検討。

◆財政について
問 ①区財政の見通しは。②区内中小企業や商店街支援となる景気対策予算のさらなる

◆区長の基本姿勢について
問 ①区長の抱負を。②学校給食の食料費高騰、困窮世帯、中小零細企業、医療従事者への支援とプレミアム付商品券及びキャッシュレス決済事業への支援実施を。③保育従事者等の処遇改善を。

◆区長「我がまち練馬を前に進めるため、改革ねりま第三章を必ず成し遂げる。副区長

◆給食費への補助のほか各支援のための補正予算案に計上これらの事業を着実に実施。

◆教育長 ③国の処遇改善対象とならない保育現場全ての職種を対象に独自支援を実施。

◆コロナ対策について
問 ①医療・介護従事者に4回目ワクチンの優先的接種を。②都民割制度を周知し若い世代の摂取率向上を。③ワクチン種別を分かりやすく周知を。

充実を。
副区長 ①社会保障費増等、厳しい状況。②一般の物価上昇の影響を踏まえ、今後の景気対策を検討。

◆商店街支援について
問 ①プレミアム付商品券取扱店舗を増やす取組を。②今年度もキャッシュレス決済ポ

◆総合体育館の改築について
問 ①今年築50年となる体育館の改築と移転の考えは。②バリアフリー化と時代の要請に応えるリノベーションを。

◆企業
問 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。

◆教育環境の整備について
問 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武蔵道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆保健所
問 ①国に要望。今後も働きかける。②引き続き、周知。③ホームページで周知。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

◆高齢者支援について
問 ①物忘れ検診受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器選び支援体制構築と医療費控除の周知を。

◆高齢者支援について
問 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆動物愛護について
問 ①改正動物愛護管理法の周知とPRイベントを。②譲渡会の支援を。③運営団体を支援し、ドッグラン設置を。

◆保健所
問 ①区報に特集記事を掲載、啓発パネル展開催予定。②譲渡会情報の広報等検討。③他自治体の例を参考に研究。

◆ごみの資源化について
問 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。

◆環境
問 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。

◆中学校の部活動改革について
問 総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。

◆教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

◆予算編成について
問 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。

◆区長 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感染拡大防止、医療体制の充実、染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について
問 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済
問 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆市民協働について
問 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。

◆福祉
問 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協

◆地域文化
問 ①文化芸術等様々な分野で連携協力を推進

◆エネルギーについて
問 ①自治体のエネルギー供給は安全性を大前提とした安定供給、環境性、経済性を意識した取組が不可欠。所見は

◆電力需給逼迫の現状を区民と共有し節電や省エネ対策に取り組みを。②子どもたちのマスク着

◆環境
問 ①2050年ゼロカーボンシナリオ実現に向けた計画

◆安全を実感できる練馬区へ
副区長 ①特別区税等区の主

りまシティ・ウィザード・プロジェクト」を立ち上げ、施設周辺の商店街等と連携し、にぎわい創出を検討。

◆総合体育館の改築について
問 ①今年築50年となる体育館の改築と移転の考えは。②バリアフリー化と時代の要請に応えるリノベーションを。

◆企業
問 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。

◆教育環境の整備について
問 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武蔵道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆保健所
問 ①国に要望。今後も働きかける。②引き続き、周知。③ホームページで周知。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

◆高齢者支援について
問 ①物忘れ検診受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器選び支援体制構築と医療費控除の周知を。

◆高齢者支援について
問 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆動物愛護について
問 ①改正動物愛護管理法の周知とPRイベントを。②譲渡会の支援を。③運営団体を支援し、ドッグラン設置を。

◆保健所
問 ①区報に特集記事を掲載、啓発パネル展開催予定。②譲渡会情報の広報等検討。③他自治体の例を参考に研究。

◆ごみの資源化について
問 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。

◆環境
問 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。

◆中学校の部活動改革について
問 総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。

◆教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

◆予算編成について
問 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。

◆区長 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感染拡大防止、医療体制の充実、染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について
問 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済
問 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆市民協働について
問 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。

◆福祉
問 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協

◆地域文化
問 ①文化芸術等様々な分野で連携協力を推進

◆エネルギーについて
問 ①自治体のエネルギー供給は安全性を大前提とした安定供給、環境性、経済性を意識した取組が不可欠。所見は

◆電力需給逼迫の現状を区民と共有し節電や省エネ対策に取り組みを。②子どもたちのマスク着

◆環境
問 ①2050年ゼロカーボンシナリオ実現に向けた計画

◆安全を実感できる練馬区へ
副区長 ①特別区税等区の主

◆安全を実感できる練馬区へ
副区長 ①特別区税等区の主

命と生活を守る区政の実現を！

練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ

◆企業
問 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。

◆教育環境の整備について
問 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武蔵道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆保健所
問 ①国に要望。今後も働きかける。②引き続き、周知。③ホームページで周知。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

◆高齢者支援について
問 ①物忘れ検診受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器選び支援体制構築と医療費控除の周知を。

◆高齢者支援について
問 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆動物愛護について
問 ①改正動物愛護管理法の周知とPRイベントを。②譲渡会の支援を。③運営団体を支援し、ドッグラン設置を。

◆保健所
問 ①区報に特集記事を掲載、啓発パネル展開催予定。②譲渡会情報の広報等検討。③他自治体の例を参考に研究。

◆ごみの資源化について
問 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。

◆環境
問 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。

◆中学校の部活動改革について
問 総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。

◆教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

◆予算編成について
問 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。

◆区長 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感染拡大防止、医療体制の充実、染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について
問 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済
問 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆市民協働について
問 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。

◆福祉
問 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協

◆地域文化
問 ①文化芸術等様々な分野で連携協力を推進

区政を前へ、未来へつなぐ。

練馬区議会自由民主党 福沢 剛

◆企業
問 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。

◆教育環境の整備について
問 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武蔵道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆保健所
問 ①国に要望。今後も働きかける。②引き続き、周知。③ホームページで周知。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

◆高齢者支援について
問 ①物忘れ検診受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器選び支援体制構築と医療費控除の周知を。

◆高齢者支援について
問 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆動物愛護について
問 ①改正動物愛護管理法の周知とPRイベントを。②譲渡会の支援を。③運営団体を支援し、ドッグラン設置を。

◆保健所
問 ①区報に特集記事を掲載、啓発パネル展開催予定。②譲渡会情報の広報等検討。③他自治体の例を参考に研究。

◆ごみの資源化について
問 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。

◆環境
問 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。

◆中学校の部活動改革について
問 総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。

◆教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

◆予算編成について
問 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。

◆区長 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感染拡大防止、医療体制の充実、染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について
問 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済
問 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆市民協働について
問 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。

◆福祉
問 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協

◆地域文化
問 ①文化芸術等様々な分野で連携協力を推進

安心を実感できる練馬区へ

練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党 石黒 たつお

◆企業
問 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。

◆教育環境の整備について
問 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武蔵道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆保健所
問 ①国に要望。今後も働きかける。②引き続き、周知。③ホームページで周知。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

◆高齢者支援について
問 ①物忘れ検診受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器選び支援体制構築と医療費控除の周知を。

◆高齢者支援について
問 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆動物愛護について
問 ①改正動物愛護管理法の周知とPRイベントを。②譲渡会の支援を。③運営団体を支援し、ドッグラン設置を。

◆保健所
問 ①区報に特集記事を掲載、啓発パネル展開催予定。②譲渡会情報の広報等検討。③他自治体の例を参考に研究。

◆ごみの資源化について
問 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。

◆環境
問 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。

◆中学校の部活動改革について
問 総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。

◆教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

◆予算編成について
問 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。

◆区長 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感染拡大防止、医療体制の充実、染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について
問 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済
問 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆市民協働について
問 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。

◆福祉
問 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協

◆地域文化
問 ①文化芸術等様々な分野で連携協力を推進

区政を前へ、未来へつなぐ。

練馬区議会自由民主党 福沢 剛

◆企業
問 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。

◆教育環境の整備について
問 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武蔵道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆保健所
問 ①国に要望。今後も働きかける。②引き続き、周知。③ホームページで周知。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

◆高齢者支援について
問 ①物忘れ検診受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器選び支援体制構築と医療費控除の周知を。

◆高齢者支援について
問 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆動物愛護について
問 ①改正動物愛護管理法の周知とPRイベントを。②譲渡会の支援を。③運営団体を支援し、ドッグラン設置を。

◆保健所
問 ①区報に特集記事を掲載、啓発パネル展開催予定。②譲渡会情報の広報等検討。③他自治体の例を参考に研究。

◆ごみの資源化について
問 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。

◆環境
問 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。

◆中学校の部活動改革について
問 総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。

◆教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

◆予算編成について
問 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。

◆区長 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感染拡大防止、医療体制の充実、染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について
問 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済
問 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆市民協働について
問 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。

◆福祉
問 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協

◆地域文化
問 ①文化芸術等様々な分野で連携協力を推進

安心を実感できる練馬区へ

練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党 石黒 たつお

◆企業
問 ①移転の可能性も含め検討。②改築の事業着手は一定期間を要する。改築までの間、適切な維持管理に努める。

◆教育環境の整備について
問 ①小中学校体育館空調機整備計画の前倒しを。②中学校武蔵道場に空調機の早期設置を。③2階体育館解決方法の調査内容と抜本的な対策は。

◆保健所
問 ①国に要望。今後も働きかける。②引き続き、周知。③ホームページで周知。

◆ひとり親家庭支援について
問 ①子ども食堂食材費助成の周知を。②離婚前後の親支援講座を行い、養育費保証制度の周知を。③ADRの情報提供等支援を。④女性向けデ

◆高齢者支援について
問 ①物忘れ検診受診率向上の工夫を。②チェックシート作成とヒアリングフレイルの周知を。③補聴器選び支援体制構築と医療費控除の周知を。

◆高齢者支援について
問 ①ホームページ等に検診効果掲載。②チェックシート作成を検討。③講演会

◆動物愛護について
問 ①改正動物愛護管理法の周知とPRイベントを。②譲渡会の支援を。③運営団体を支援し、ドッグラン設置を。

◆保健所
問 ①区報に特集記事を掲載、啓発パネル展開催予定。②譲渡会情報の広報等検討。③他自治体の例を参考に研究。

◆ごみの資源化について
問 ①ごみ資源の回収にGPS等の活用を。②イベント等で環境配慮型ごみ袋の配布を。③動画や漫画を活用し、分別の分かりやすい普及啓発を。④SNSアプリで清掃活動の活性化を。

◆環境
問 ①さらなる活用に向け働きかける。②練馬まつりで配布を検討。③区公式チャンネルで動画を含め検討。④様々な活動情報の発信を検討。

◆中学校の部活動改革について
問 総合型地域スポーツクラブや民間事業者等と連携し、部活動の指導体制の改革を。

◆教育長 国の動向を注視するとともに、都や民間団体との連携を含め部活動改革を検討。

◆予算編成について
問 ①補正予算と来年度予算編成の考え方と現時点での経済の見通しは。②コロナ対策経費の検証を。③コロナ禍2年間と今年度予算の支援策は。

◆区長 ①さらなる物価上昇を懸念。根本的、長期的な視点で未来を先取り。②一定の段階で取りまとめ。③感染拡大防止、医療体制の充実、染拡大防止、医療体制の充実、区民・事業者の支援等。④区民・事業者の支援を着実に実施。

◆区内事業者への支援について
問 ①今後の支援策は。②デジタル化推進状況と支援策は。

◆産業経済
問 ①区独自特別貸付等期間延長、プレミアム付商

◆市民協働について
問 ①社会福祉協議会と連携して社会課題に取り組み団体と企業や個人等をマッチングさせる仕組みの構築を。②区内3大学との連携強化を。

◆福祉
問 ①地域福祉コーディネーターとしての役割の充実を社会福祉協議会に期待し、協

◆地域文化
問 ①文化芸術等様々な分野で連携協力を推進

※ADR：裁判外紛争解決手続



◆会計年度任用職員について

①専門性・継続性を要する相談業務を非常勤にする根拠は。②専門職非常勤職員の常勤化を。③再任用の回数制限に法的拘束力はないのでは。

◆人事戦略

①常時勤務を要しないことや責任が常勤職員と異なる等。②常勤化の考えはない。③勤務条件は国や他自治体との均衡が求められる。都や他自治体の制度も勘案。

◆公共施設の在り方について

①公共施設等総合管理計画発表前に周知や意見聴取を行ったのか。②ワークショップ等の意見交換の機会を継続し、区民参加で合意形成を進めながら、区民が主体的に施設を運営できる意識の醸成を目指すべき。

◆企画

①公募区民委員を含む区政改革推進会議で検討段階から幅広く意見を聞いている

◆社会活動支援について

①都が実施中のPCR等検査無料化事業の積極的な周知を。②朝活を支援するため公共施設の早期利用の検討を。副区長 ホームページで紹介。今後も周知に協力。区政改革

◆経済対策について

①電子決済のポイント還元事業の効果は。②プレミアム付商品券事業から電子決済ポイント還元事業へ特化を。還元事業の今後の展開は。産業経済 ①約5千300の店舗で約9億円が決済に利用。区内消費に寄与。②調査結果を分析し、今年度の実施を検討。

◆教育施策について

①区が取り組んできた教育現場の働き方改革への認識は。②部活動の委託化へのヒ

等。地域文化 ②地域の皆様等の意見を聞き、進める。

◆練馬区立美術館再整備基本構想について

①基本構想における本物のアートに出会える美術館とは。②作品購入の基準は。③学芸員の採用枠拡大の考えは。④誰も気軽に鑑賞できる環境をどうつくるのか。

暮らす人・働く人のための行政サービスを

練馬区議会立憲民主党 渡辺 てる子

①誰もが気軽に多様な作品や収蔵コレクションを鑑賞でき、多くの方に感動を届けられる美術館。地域文化

②練馬区立美術館美術資料収集委員会で見聞を聞いている。③スタッフ体制も充実する。④施設全体にユニバーサルデザインを導入等。

①サポーター人材の配置等行い一定の成果を挙げている。②国の動向注視し都や民間団体との連携を含め検討

①保育園未利用家庭へ補助や給付等の支援を。②保育園におけるおむつ定期利用サービス

①産科のある医療機関と連携し案内を配布、出生届受理時の配布も準備。②現時点で対象を拡大する予定はない。

◆パートナーシップ制度について

①多様なライフスタイルへの理解を進めるため男女共同参画計画改定が新条例制定を。総務 都の動向注視し次期計画策定に向け意識調査等実施。

◆ヤングケアラーについて

①実態調査の継続の実施、

◆ヤングケアラーについて

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆練馬区の産業育成の現状について

①区の産業の現状は極端な低迷状態である。対策として農業に付加価値を加える等、質向上等の取組は。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

一般質問(要旨)

◆練馬区の産業育成の現状について

①区の産業の現状は極端な低迷状態である。対策として農業に付加価値を加える等、質向上等の取組は。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

◆福祉

①対応の具体例を示したコミュニケーションガイドブックを作成し、講座等実施。

◆障害者団体等と連携し、手話通訳者等養成講座等を実施

◆学校におけるいじめ対策について

①実態調査の結果は。②いじめ防止対策推進法の周知を徹底するため、学校での学習等のさらなる実践を。

◆教育振興

①数は減少したがSNSによるいじめの割合が増加傾向。②互いを認め尊重しあう指導を実施。

低迷する区内産業の現状と育成策

オンブズマン練馬 土屋 としひろ

置き過ぎたからではないか。農業は、直接的に財政に寄与する影響は持っていない。行政による指導・関与が必要であると思うが、区の見解は。

農業は区の大魅力の一つだが、農業に重点を置き過ぎるとの指摘は当たらない。区政改革計画を策定し、区民

サービス充実を図りつつ、事務事業の見直し、自主財源の確保等、持続可能な財政運営の堅持に努めてきた。現時点の区の財政構造は健全な状態。引き続き、補助金等特定財源の確保に努めるとともに、施策の優先順位を見極め、不要不急の歳出を削減、限りある財源を効果的、効率的に活用。

高齢化に伴う医療需要を見据え、積極的に病床の確保に取り組んできた。現在計画している病院整備が完了する7年度には、区内の4つの圏域全てに急性期から回復期、慢性期に至るまでの病床機能がバランス良く配置される。引き続き、今後の

6月補正予算

補正予算総額 31億4236万円

- 感染拡大防止と医療提供体制の充実 5億3938万円
●区民・事業者の支援 23億1319万円
●その他(子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種) 2億8979万円

政治家は贈らない 有権者は求めない

- 政治家からの寄附は禁止
●政治家に対する寄附の要求も禁止
●時候のあいさつ状を出すことは禁止

定例会の開催予定

次回の定例会は、9月7日(水)から開催する予定です。
本会議、各委員会の開催日時や傍聴等については、電話等でお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。
手話通訳をご希望の方は、事前にお申し出ください。

